

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 **神奈川県** 市区町村名

＜Ⅰ. ふるさと納税の受入額＞

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1,568 | 43,450,691 | | 217 | 9,857,442 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 104 | 2,307,000 | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

＜Ⅱ. ふるさと納税を募集する際の取組＞

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 神奈川県動物保護センター建設基金、南方諸地域戦没者追悼沖縄神奈川の塔整備基金

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 神奈川県動物保護センター建設基金
取組内容 寄附を財源として、平成31年度の開設を目標に、老朽化した現在の動物保護センターの建替えを行う。

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | |
| ④ | 環境 | 2 | 3 |
| ⑤ | 教育・人づくり | 1 | 2 |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | その他 | 3 | 1 |
| | 神奈川県動物保護センター建設基金 | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 7と同じ（基金へ積み立てられた財源の一部）
取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 7と同じ（基金へ積み立てられた財源の一部）
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

効果を試算していません。

・経済面以外での効果

基金の目的に賛同していただいた方からの寄附により基金の設置目的を達成することを期待。
また、本県の施策等に対する寄附の理解促進、寄附機運の醸成に期待。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

神奈川県返礼事業者募集要領に基づき、県内で体験型ツアーを提供している事業者であり、神奈川県ならではの魅力を体験できるツアーを選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | 11,940,000 |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | 2,950,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | 3,310,000 |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 18,200,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

横浜市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 692 | 345,601,420 | | 93 | 325,234,817 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 69 | 3,829,710 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 遺贈や大口の寄附による影響

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようになっていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|-----------|
| 事業名 | 歴史的景観保全事業 |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | 1 | 1 |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | 2 | 2 |
| ④環境 | 3 | 3 |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 世界を目指す若者応援事業
 取組内容 } 高校生の海外留学支援に活用

・平成28年度

事業名 } 7と同じ
 取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

横浜の財産である歴史的建造物を保全活用したり、よりよい地域や社会を目指して活動するNPO法人を支援したりと、横浜の魅力を高める効果を期待している。寄附者の希望に沿った事業を実施し、寄附者の市政への関心を高めてもらうとともに、より横浜市に魅力を感じてもらえるようなPR効果・寄附文化の醸成の効果を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ②
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|---------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | - | - |
| 送付に係る費用 | - | - |
| 広報に係る費用 | 804,000 | 4,017,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 99,213 | 149,000 |
| 事務に係る費用 | - | - |
| その他 | - | - |
| 合計 | 903,213 | 4,166,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

どこへ提出するのかなど、申請方法に関する問い合わせ

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

積極的に周知等を行うことにより、横浜市の取組を知ってもらい、賛同いただける方を増やし、より横浜市に 魅力を感じてもらえるようなツールとして活用していきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

川崎市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 134 | 59,702,644 | | 49 | 13,765,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 5 | 115,000 | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|--|
| 事業名 | <input style="width: 600px; height: 40px;" type="text"/> |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | 3 | 3 |
| ③健康・医療・福祉 | 2 | 2 |
| ④環境 | 1 | 1 |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 寄附金のみを財源にして実施する事業なし。
取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 寄附金のみを財源にして実施する事業なし。
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

寄附金のみを財源にして実施している事業がないため、その効果は不明。

・経済面以外での効果

寄附金のみを財源にして実施している事業がないため、その効果は不明。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

今後、事務の見直しを進めていく中で検討していく。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

可能な限り財政負担を伴わないものとしている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 0 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | 0 | 216,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 0 |
| 事務に係る費用 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 216,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし。

【以上】

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | 2 |
| ③健康・医療・福祉 | 1 | 3 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | 2 | |
| ⑥子ども・子育て | | 1 |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | 3 | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

| | |
|------|----------|
| 事業名 | 学童通学安全経費 |
| 取組内容 | |

・平成28年度

| | |
|------|-------------|
| 事業名 | 公立保育所維持補修事業 |
| 取組内容 | |

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

- ・市立小学校へ横断指導旗・ベストを整備することにより、ボランティア、保護者及び教職員等が実施する児童の登下校時の安全活動を推進した
- ・市民へ配布するごみの減量化の普及啓発グッズを作成する事し、ごみの減量化・資源化に対する市民意識の醸成に取り組んだ

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|---------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 0 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | 99,900 | 200,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 35,608 | 70,000 |
| 事務に係る費用 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 135,508 | 270,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特に無し

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

平成27年4月から、税控除額の拡大やワンストップ特例制度が導入されまして、よりふるさと納税の関心が高まっている一方、返礼品に関してはふるさと納税制度の趣旨を踏まえた良識ある対応が必要であると考えており、相模原市に最も合ったふるさと納税制度のあり方について検討していく必要があると考えている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

横須賀市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の方が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 2,153 | 30,874,500 | | 1,591 | 19,934,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| | | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | 2 |
| ④環境 | | 3 |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | 1 |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

取組内容

[Blank area for平成27年度事業名 and取組内容]

・平成28年度

事業名

取組内容

不育症治療費助成事業・特定不妊治療費助成事業
 不育症支援においては、従来の治療費助成に加え、不育症判定検査費に対する助成を新たに開始した。また、特定不妊治療支援においては、従来の治療費助成に加え、男性に対する不妊治療費の助成を新たに開始した。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

現時点では経済面での効果は見込んでいません。

・経済面以外での効果

・不育症治療費助成事業及び特定不妊治療費助成事業を実施することにより、より多くの子育て世代及び子どもを望む世帯に本市に居住してもらい、今後の本市の出生数が増となることを期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成28年度から平成27年度分について公表開始を予定している。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 レトルトカレー、カレーパン

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

事業者からの提案により、本市の返礼品としてふさわしいか(本市にゆかりがあるか)を判断し選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-----------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 8,352,000 | 27,494,000 |
| 送付に係る費用 | 返礼品の調達に含む | 返礼品の調達に含む |
| 広報に係る費用 | 61,020 | 141,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 301,121 | 447,000 |
| 事務に係る費用 | 555,680 | 1,726,000 |
| その他 | | |
| 合計 | 9,269,821 | 29,808,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

現実として「お土産合戦」となっている現状のふるさと納税制度ではなく、真に応援したい自治体に対して行うふるさと納税制度となるよう適宜改善に努めていただきたいと思います。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

平塚市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 13 | 5,585,000 | | - | - | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 2 | 110,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 現時点で返礼品対応していないが、マスコミ等を通じた制度認知によるものと想像する

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | 3 | |
| ②スポーツ・文化振興 | 2 | |
| ③健康・医療・福祉 | 1 | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 社会福祉協議会活動推進事業 }
 取組内容 { 社会福祉協議会に交付し、社会福祉基金に一旦積み立て、社会福祉の充実に使用 }

・平成28年度

事業名 { }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

社会福祉の増進、スポーツの振興などの一助となった

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

制度本旨とは違った形で加熱していた同制度の運用を分析している最中であるため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 0 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

現在のブームは総務省通知により一定程度節度ある運用になって来ているものの、依然として崇高な制度創設の本旨と相当なギャップが生まれているとみている。本質的には限られたパイの奪い合いであり、本市もこれまでは返礼品の送付を行ってこなかったものの、相当な税收減となっているのは事実である。今後、あくまで都市のPRの一環として実施を検討するが、総務省においては今後も同制度の運用が節度あるものとなるよう一層の働きかけをお願いしたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

鎌倉市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 3,175 | 123,330,164 | | 2,964 | 112,993,164 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 722 | 21,935,064 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | |
| ④ | 環境 | 3 | 3 |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | 2 | 2 |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ その他 | 歴史的遺産 | 1 | |
| | 歴史的遺産 | | 1 |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { なし }
 取組内容 { ふるさと納税事業実施初年度であるため。 }

・平成28年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { 7と同じ }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・平成27年度、景観重要建造物等保全基金には3,690,000円の寄附があり、保全事業の推進を図ることが出来た。

・経済面以外での効果

・本市が実施する事業について、全国に発信することが出来た。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

決算後に公表予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 食事券や宿泊券、体験チケット等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

期間を設けて公募を実施し、担当職員による選定を行っている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 36,936,663 | 0 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | 0 | 1,350,400 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 1,054,316 | 1,956,960 |
| 事務に係る費用 | 32,400 | 84,365,752 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 38,023,379 | 87,673,112 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。要件を満たせば確定申告が不要になるため、概ね好意的な反応が寄せられている。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

総務大臣通知により返礼品送付に係る要請がなされているが、今後、全国的に統一された運用が出来るようなガイドラインの策定を検討されたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名 藤沢市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 112 | 12,338,500 | | 20 | 10,255,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 18 | 8,165,500 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|----------------------|
| 事業名 | <input type="text"/> |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------|------------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | 1 |
| ④ | 環境 | | 2 |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | その他 | シティプロモーション | 3 |
| | | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { ご当地ナンバープレート作成事業 }
 取組内容 { 原動機付自転車のご当地ナンバープレートを作成、交付し、市の魅力をPRする }

・平成28年度

事業名 { 特になし（寄附金額が見込めないため未定） }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

—

・経済面以外での効果

・ご当地ナンバープレートを付けた原動機付自転車が走行することで、市の魅力をPRすることができる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

H27年度に実施したご当地ナンバープレート作成事業については、クラウドファンディングにより寄附を募ったため事業内容等を公表したが、その他分野の事業は寄附を募っているわけではないため、公表していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 寄附に対する返礼品の送付だけではない、藤沢らしいふるさと納税の手法を検討中

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 0 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税の趣旨は理解できるが、返礼品ありきの現状は、ふるさとを応援するという本来の目的を果たしていない。自治体の財政基盤を左右し、継続的な支援につながるのか疑問。特例制度については、寄附者の利便性は向上するが、住民税のみ控除され、地方自治体のみ財政負担が生じる仕組みは改善すべき。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

小田原市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 4,861 | 181,381,704 | | 4,861 | 181,381,704 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 871 | 26,910,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

新聞・テレビ等のメディア戦略、小田原評定衆（以前小田原でご活躍いただいた方や小田原に住まわれていた方など）へのPR

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|----------------------|
| 事業名 | <input type="text"/> |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------|-----------------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | 3 |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | | 2 |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | その他 | 市長におまかせ（使途指定なし） | 1 |
| | | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 27年度決算で使途が確定するので現時点では未定
 取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 28年度決算で使途が確定するので現時点では未定
 取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

9の事業が確定していないため不明

・経済面以外での効果

同上

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

今年度決算で使途が確定するため、その段階で公表する予定です。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるものを全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元の民間施設の利用券等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 89,994,397 | 200,000,000 |
| 送付に係る費用 | 上記に含む | |
| 広報に係る費用 | 194,400 | 1,999,620 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 17,468,837 | 16,975,440 |
| 事務に係る費用 | 667,684 | 8,259,799 |
| その他 | | |
| 合計 | 108,325,318 | 227,234,859 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

・制度が複雑で寄附者自身がワンストップ特例に該当するのかわからない

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特にありません

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

茅ヶ崎市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1,627 | 36,066,959 | | 1,593 | 25,390,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 207 | 3,979,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|---|
| 事業名 | } |
| 取組内容 | |

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | 3 |
| ③ | 健康・医療・福祉 | 3 | |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | 2 | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | 1 | 1 |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | その他 | | |
| | 海浜の維持及び保全 | | 2 |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

| | |
|------|-------------|
| 事業名 | 安全で快適なまちづくり |
| 取組内容 | |

・平成28年度

| | |
|------|-------------|
| 事業名 | 安全で快適なまちづくり |
| 取組内容 | |

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・特になし

・経済面以外での効果

・ふるさと納税を財源として、実施した安全で快適なまちづくり事業(救急車購入)により、救命効果の向上と救急業務の高度化を図ることができた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 サーフィン体験等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

- ①茅ヶ崎市の魅力を「体感できる」「懐かしんでいただける」ものであり、地域産業の振興につながる要素をもつ商品等であること。
- ②茅ヶ崎市で生産、製造、加工されているもの、市内の原材料を使用しているもの、市内で販売されているもののいずれかに該当していること。
- ③品質及び数量の面において、安定供給が見込めること。
(ただし、期間限定・数量限定で供給可能なものは取扱い可とする。)
- ④商品情報の開示が可能であること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

- ※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。
- ※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。
- ※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 ※1 | 10,267,560 | 14,238,720 |
| 送付に係る費用 ※2 | 129,970 | 388,448 |
| 広報に係る費用 | 0 | 0 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等) | 253,773 | 559,440 |
| 事務に係る費用 | 2,259,413 | 4,334,820 |
| その他 | | |
| 合計 | 12,910,716 | 19,521,428 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

- ※1 返礼品の調達費用と送付に係る費用を含んでおります。
- ※2 受領証明書・御礼状発行代金を計上しております。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

・ふるさと納税ワンストップ特例の書類を送付する際に返信封筒を同封してほしいとの要望がありました。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

・返礼品競争が過熱しており、本来のふるさと納税の趣旨とは異なっているので、制度自体の見直しを検討していただきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名 逗子市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 8,030,000 | | 4 | 7,340,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 0 | 0 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | 1 |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

・平成28年度

事業名
取組内容

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施する市立体育館整備事業により、80,000円の財政負担の軽減が図られる。

・経済面以外での効果

市立体育館の排煙窓改修工事、高圧引き込みケーブル更新工事、中央監視装置更新工事を行うことにより、施設の安全が確保される。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成27年12月から寄附の使い道を指定できるようになったため、公表については検討中です。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | 600,000 |
| 送付に係る費用 | | 200,000 |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | 63,720 |
| 事務に係る費用 | | 322,320 |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 1,186,040 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

平成27年のワンストップ特例制度の利用者はいませんでした。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

三浦市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 5,725 | 147,522,107 | ○ | 5,702 | 146,462,107 | ○ |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 831 | 20,182,000 | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | 2 | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | 1 | 3 |
| ⑥子ども・子育て | | 2 |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | 1 |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 小・中学校施設整備事業 }
 取組内容 { 体育館修繕 }

・平成28年度

事業名 { 小児医療費助成事業 }
 取組内容 { 小学校6年生までの医療費無料化 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・小中学校の施設修繕をすることにより、教育環境が改善した。
・小児医療費の助成対象を小学校5年生から6年生までに引き上げることにより、子育て世代への経済的負担軽減につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成28年度中に公表開始予定

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 民間施設の利用券等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

タイアップ事業者の募集を行い、事業者及び記念品の選定を実施している。市税等の滞納のない地元事業者等が提供する、市内で製造、加工、採取、栽培等をしている物又は地元事業者等が行うサービスを記念品の対象としている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 35,880,866 | 33,700,000 |
| 送付に係る費用 | 131,646 | |
| 広報に係る費用 | 128,952 | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 1,114,466 | 1,292,000 |
| 事務に係る費用 | 1,288,852 | 1,831,000 |
| その他 | | |
| 合計 | 38,544,782 | 36,823,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

マイナンバー制度の導入により、ワンストップ特例制度の手続きが煩雑になってしまった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

秦野市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 6,428 | 138,986,061 | | 6,428 | 138,986,061 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 806 | 16,114,961 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|--|
| 事業名 | |
| 取組内容 | |

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | 1 | 3 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | 2 | 1 |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | 2 |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 障害者等生きがいづくり事業費 }
 取組内容 { 障害者施設へのクリスマスプレゼント等 }

・平成28年度

事業名 { 昔の生活学習館建設事業費 }
 取組内容 { 昔の秦野の生活を体験し学習することのできる施設（平成28年度完成予定）。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

- ・昔の生活の体験や森林遊び場などの整備を行い、市内外の子どもの体験や育みを支援する施設を整備できる。
- ・桜の名所である弘法山公園への桜の植樹やその他観光地のトイレの整備等環境整備を行い、更なる市内外からの観光客の誘客等が期待できる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元の菓子類、地元の旅館等の利用券等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市広報・HPで募集している。地元で製造、加工、採取、栽培等をしている物や地元業者が行うサービス

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 67,286,860 | 60,000,000 |
| 送付に係る費用 | 1,102,195 | 616,600 |
| 広報に係る費用 | 848,920 | 295,500 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 1,175,430 | 1,092,240 |
| 事務に係る費用 | 554,972 | 7,994,150 |
| その他 | | 9,510 |
| 合計 | 70,968,377 | 70,008,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

臨時職員健康診断委託料

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 本市の感謝券及び自転車については、通知の趣旨（金銭類似性・資産性）に反してはいないと判断し、継続する予定。

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 18（2）⑤に記載のとおり

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

年末に寄附する件数が多く、自治体から寄附者への書類発送と、寄附者から自治体に書類を提出するまでのスケジュールが大変厳しい

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

厚木市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 46 | 2,470,000 | | 32 | 795,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 9 | 310,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | 3 |
| ③ | 健康・医療・福祉 | 2 | 2 |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | 1 | 1 |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | 病院整備 | 3 | |
| | | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

| | |
|------|--------------------|
| 事業名 | 経済的に就学困難な生徒等への支援事業 |
| 取組内容 | |

・平成28年度

| | |
|------|--------------------|
| 事業名 | 経済的に就学困難な生徒等への支援事業 |
| 取組内容 | |

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

久保奨学金事業を実施し、平成27年度においては、①本市在住の中学3年生20人に入学準備奨学金6万円を支給、②本市在住の高校等1年生20人に高校等修学奨学金12万円を支給、③本市在住の中学生30人に学校教育活動応援奨学金3万円を支給することにより、修学等に係る経済的負担の軽減が図られた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市が認定する食ブランド(あつぎOEC(おいしい)フード)などを返礼品として選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 98,846 | 375,000 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | 0 | 162,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 0 |
| 事務に係る費用 | 0 | 7,000 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 98,846 | 544,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

近年受入額や件数が増加し制度の浸透が図られている一方、その寄附の募集等に際し、返礼品競争の過熱を招くようなPR等も指摘されており、寄附制度本来の趣旨を十分に踏まえた対応の徹底がより一層図られるべきと考える。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

大和市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 32 | 3,465,000 | | 3 | 1,105,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 0 | 0 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 0 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

伊勢原市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 3,730,000 | | 3 | 610,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 3 | 520,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 高額寄附者の有無による。

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | 1 | 1 |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | 2 | 3 |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | 3 | 2 |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } スポーツ広場整備事業
 取組内容 } 上満寺多目的スポーツ広場の整備

・平成28年度

事業名 } 図書館運営事業
 取組内容 } 児童図書の購入

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・市民の健康維持及び体力増進をはじめ、スポーツを通じた市民相互の交流や市内スポーツ団体の運動場不足を緩和

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるものを全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 4,000,000 |
| 送付に係る費用 | 0 | 97,600 |
| 広報に係る費用 | 0 | 332,640 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 79,920 |
| 事務に係る費用 | 0 | 972,864 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 5,483,024 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

海老名市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 154 | 4,045,925 | | 2 | 20,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| | | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 クラウドファンディングによる寄附を募ったため

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 返礼品事業の開始予定（平成28年6月1日～）

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | 1 | 1 |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | 3 | 3 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | 2 | 2 |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 海老名市イメージキャラクター像製作・設置事業委託 }
 取組内容 { 海老名駅西口の開発に伴い、市のイメージキャラクター像を新たに設置した。 }

・平成28年度

事業名 { 未定 }
 取組内容 { 未定 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

効果が得られるまでには至っていない。

・経済面以外での効果

海老名駅西口に海老名市イメージキャラクター像製作・設置することができた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

返礼品事業を開始することから、今後、公表に関することについて検討を行う。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 3,355,000 |
| 送付に係る費用 | 0 | 1,195,000 |
| 広報に係る費用 | 0 | 40,500 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 124,500 |
| 事務に係る費用 | 0 | 685,000 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 5,400,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

座間市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 714,000 | | 6 | 584,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 1 | 20,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|--|
| 事業名 | <input style="width: 500px; height: 30px;" type="text"/> |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | 3 | |
| ③健康・医療・福祉 | 1 | 1 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | 2 | 2 |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | 3 |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

| | |
|------|---------------|
| 事業名 | 市民の健康・体力づくり事業 |
| 取組内容 | |

・平成28年度

| | |
|------|-----------|
| 事業名 | 健康まつり推進事業 |
| 取組内容 | |

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

事業費の財源に充当している

・経済面以外での効果

市民の健康意識の向上に寄与している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ②
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 0 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 0 |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 0 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

本来の自治体への寄付制度として運用していくべきと考える。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

南足柄市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 2,726 | 32,258,954 | ○ | 2,720 | 31,900,000 | ○ |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 886 | 9,980,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | | 1 |
| ⑥ | 子ども・子育て | | 1 |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | 3 | 2 |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | 2 | 3 |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | 市制一般（おまかせ） | | |
| | | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 中学校吹奏楽器整備支援事業
 取組内容 } 市内の中学校に吹奏楽器を整備する

・平成28年度

事業名 } 公園遊具整備事業
 取組内容 } 老朽化の進んでいる市内の公園の遊具を改修する

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

特に無し

・経済面以外での効果

・市内の公立中学校の吹奏楽部に楽器を整備することにより、より一層の音楽に対する取組を推進した。
・通学路のグリーンベルトの舗装や巻き込み防止ポールの設置などの事業をおこない、通学路のより一層の安全性が確保された。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成28年度(平成27年度実績)より公表する予定

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

ホームページや広報誌で参加事業者を募集し、応募の段階で実施要領に基づき審査をし選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 15,223,617 | 15,000,000 |
| 送付に係る費用 | 283,363 | 164,000 |
| 広報に係る費用 | 171,000 | 162,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 343,000 | 324,000 |
| 事務に係る費用 | 3,604,688 | 3,402,000 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 19,625,668 | 19,052,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

マイナンバー法の開始に伴い申請書以外に必要な書類が増加したため、手続が面倒になった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ申請書の送付やワンストップ受付時の添付書類漏れに対する対応事務が増加した。
ワンストップ申請書を短時間で、各市区町村等に送付する事務は大変である。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名 綾瀬市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1 | 14,000 | | 1 | 14,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| | | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 特にありません

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | 1 |
| ⑦地域・産業振興 | | 2 |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | 3 |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

・平成28年度

事業名
取組内容

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・平成28年7月1日から新たに開始する返礼品付きの「綾瀬市活性化応援寄付金事業」により得られた寄附金(ふるさと納税)を、「綾瀬市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の財源として活用することで、地域産業の稼ぐ力が向上し、もって税収向上や雇用創出などの経済効果が得られることを期待しています。

・経済面以外での効果

・平成28年7月1日から新たに開始する返礼品付きの「綾瀬市活性化応援寄付金事業」により得られた寄附金(ふるさと納税)を財源として、第2子以降へ紙おむつ等を支給することで、市民の希望出生率実現の障壁となっている「子育て世帯の経済的負担」の軽減を図ることで、出産に対する市民の希望が実現し、僅かでも人口減少に歯止めがかかることを期待しています。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

大まかな選定基準は次のとおりです。
 ①市内の法人・個人事業主等であること。②市税の滞納がないこと。③本市に関連のある商品であること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | 1,620,000 |
| 送付に係る費用 | | 600,000 |
| 広報に係る費用 | | 540,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | 93,000 |
| 事務に係る費用 | | 601,000 |
| その他 | | 41,000 |
| 合計 | 0 | 3,495,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ポータルサイト「ふるさとチョイス」の利用料

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特にありません

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特にありません

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

葉山町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 6 | 28,210,000 | | 6 | 28,210,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 0 | 0 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 特に工夫はしていない。

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

町長一任

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | 3 |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | | 2 |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ その他 | 町長一任 | 1 | |
| | 現在は未定 | | 1 |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 特になし
取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 未定
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

民間企業や神奈川県のみふるさと納税サイトで公表しているため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

現在はまだ選定していない

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | 1,200,000 |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 1,200,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

寒川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状態が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 908 | 8,432,500 | | 908 | 8,432,500 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 126 | 1,255,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

消防

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | 2 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | 1 |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | 3 |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

・平成28年度

事業名
取組内容

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施する商工業支援プログラム推進事業により、町内商工業者の発展に寄与する。

・経済面以外での効果

・町内の公立6小学校の全学年全学級にテレビを設置することにより、小学校教育の推進を図る。
・倉見ちびっ子広場に防球ネットを設置することにより、こどもの遊び場並びに近隣の住民等への安全確保を図る。
・救助工作車を整備することにより、町民の安全に寄与する。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

27年10月からふるさと納税を開始のため、受入額の実績は未公表であるが、今後公表していく予定である。
活用状況については、28年度の事業実施後に活用実績として公表していく予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元の特産品推奨品、花など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

イースブランド(町内の各産業から寒川町特産品認定制度運営委員会が認定)として認定されている特産品や推奨品を取り扱う業者から希望を募り返礼品としている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-----------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 4,144,911 | 5,400,000 |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | 159,400 | 324,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 131,181 | 126,000 |
| 事務に係る費用 | 1,287,800 | 1,426,082 |
| その他 | | |
| 合計 | 5,723,292 | 7,276,082 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

大磯町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 32 | 35,548,000 | | 27 | 31,448,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 4 | 178,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 高額の寄附があったため。

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A : 分野を選択
 - B : 分野又は具体的な事業を選択
 - C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|---|------------|-----------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | 該当する基金へ積立 | 該当する基金へ積立 |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ | その他 | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容 } 該当する基金へ積立 }

・平成28年度

事業名
取組内容 } 該当する基金へ積立 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

基金への積立をしたため、現状では効果はでていない

・経済面以外での効果

基金への積立をしたため、現状では効果はでていない

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

基金への積立をしているため、活用状況については公表を行っていない。今後、具体的な事業に充当した際は、活用状況についても公表を行っていく予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内で栽培・加工等がなされているものを対象とし、公募で返礼品の選定を行っている。また、返礼品が法令に違反しないことや、事業者の滞納の有無等により選定を行っている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|---------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 66,680 | 98,000 |
| 送付に係る費用 | 23,689 | 42,000 |
| 広報に係る費用 | 0 | 0 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 21,254 | 71,000 |
| 事務に係る費用 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 111,623 | 211,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

税金の使途を寄附者が選択できるといったメリットから寄附額の増額に結びついている点で一定の効果は期待できる。一方で、町外への寄附額増の影響で当町にとって税収の増につながっていないデメリットもある。今後、当町の魅力発信の努力も必要であるが、返礼品の送付により高額所得者に有益な制度になっているため、ふるさと納税制度そのものの見直しが必要であると思う。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

二宮町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 106 | 4,145,600 | | 98 | 3,945,600 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 14 | 140,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|---|
| 事業名 | } |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | |
| ④ | 環境 | | |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | | |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ その他 | 図書館 | 1 | |
| | 図書館 | | 1 |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書館資料整備事業 }
 取組内容 { 生きがい・健康づくりに関係する図書の充実を図る }

・平成28年度

事業名 { 図書館資料整備事業 }
 取組内容 { 高齢者・介護分野に関係する図書の充実を図る }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

特になし

・経済面以外での効果

平成27年度は、町制80周年事業の一環として資料収集にあたり、特設コーナーを作ったうえで配架した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附金のほとんどを基金に積み立てているため、事業内容については公表をしていない。
今後、基金を活用した事業を展開する場合は、公表を検討する。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 レストランの食事券

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

二宮ブランド認定商品を中心に選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|---------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 506,740 | 966,000 |
| 送付に係る費用 | 88,680 | 168,000 |
| 広報に係る費用 | 0 | 0 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 12,204 | 26,520 |
| 事務に係る費用 | 0 | 0 |
| その他 | 236,952 | 466,560 |
| 合計 | 844,576 | 1,627,080 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

一括代行委託料(公式ページの作成、特典品の開発、特典品の発注管理、PR物・寄附受領書の作成送付等)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

中井町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 297 | 3,070,000 | | 238 | 2,480,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 45 | 450,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 H27年度より制度を開始した。

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|---|
| 事業名 | } |
| 取組内容 | |

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | 3 | 3 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | 1 | 1 |
| ⑦地域・産業振興 | 2 | 2 |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②

 - ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

充当事業については決算に向けて公表を検討中

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①

 - ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるものを全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町ホームページ等によるタイアップ事業所の募集や、委託業者による発掘。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-----------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 836,000 | 4,000,000 |
| 送付に係る費用 | 209,000 | 700,000 |
| 広報に係る費用 | 0 | 300,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 5,610 | 3,000 |
| 事務に係る費用 | 0 | 1,464,000 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 1,050,610 | 6,467,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

大井町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 348 | 6,003,423 | | 345 | 5,620,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 98 | 1,070,000 | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 当町では、平成27年12月から返礼品を送ることとしたため、以後の寄附が激増した。

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

②

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

返礼品を伴うふるさと納税の受け入れから間もないため、実績等は公表していない。(公表開始は未定)但し、問い合わせがあった場合には回答している。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地酒、梅酒、施設利用チケット、乗馬体験レッスン券など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

商工振興会の会員、若しくは事業所が町内にある企業、団体または個人事業者が提供する返礼品で、当町のPR等につながると認められるものを選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-----------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 1,934,742 | 4,010,000 |
| 送付に係る費用 | 344,860 | 500,000 |
| 広報に係る費用 | 0 | 0 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 92,400 | 240,000 |
| 事務に係る費用 | 462,000 | 1,250,000 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 2,834,002 | 6,000,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

総務大臣通知の趣旨を鑑み、制度の本来的な目的に則った対応を今後も続けることにより、地域の活性化に繋げていきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

松田町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 4,877 | 79,205,000 | | 4,875 | 79,175,000 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 1,820 | 29,915,000 | ○ |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------|------------|--------|------------|
| ① | まちづくり・市民活動 | | |
| ② | スポーツ・文化振興 | | |
| ③ | 健康・医療・福祉 | | |
| ④ | 環境 | 2 | 2 |
| ⑤ | 教育・人づくり | | |
| ⑥ | 子ども・子育て | | |
| ⑦ | 地域・産業振興 | | |
| ⑧ | 観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨ | 安心・安全・防災 | 3 | 3 |
| ⑩ | 災害支援・復興 | | |
| ⑪ その他 | 町長に一任 | 1 | |
| | 町長に一任 | | 1 |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

不明

・経済面以外での効果

不明

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額実績・活用状況ともに公表方法や時期について検討中です。今後、公表する予定です。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ヘリコプターによる空中散歩

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

役場内部で検討して選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 30,672,883 | 24,495,000 |
| 送付に係る費用 | 400,734 | 300,474 |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | 10,261,080 | |
| その他 | | |
| 合計 | 41,334,697 | 24,795,474 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

山北町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 42 | 951,000 | ○ | 42 | 951,000 | ○ |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 5 | 200,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

公表していない理由：昨年までは希望に応じて公表していましたが、件数が増加したため現在は公表しておりません。問合せがあればお知らせはしています。
公開予定：特になし

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内企業で、公共料金等に滞納がないこと

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|---------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 288,680 | 1,500,000 |
| 送付に係る費用 | 8,200 | 24,600 |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | 360,000 |
| その他 | | |
| 合計 | 296,880 | 1,884,600 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

開成町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 3 | 51,278 | | 0 | 0 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 0 | 0 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

ふるさと納税としての受入ではなく、寄附として受け入れているので、ふるさと納税としての公表まで至っていない。
寄附については、例年開成町歳入歳出決算書により公表している。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 0 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | 0 | 0 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 0 |
| 事務に係る費用 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 0 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

箱根町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度分が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 3,887 | 537,598,252 | | 3,887 | 537,598,252 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 786 | 68,439,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 大涌谷の火山活動（噴火警戒レベル引上げ）に伴う風評被害などに対する応援・支援

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 町外納税者に対して財政逼迫状況や大涌谷の火山活動状況の周知資料と併せ、ふるさと納税の案内ちらしを同封（約1万2千通）。

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | 2 | 2 |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | 1 | 1 |
| ⑨安心・安全・防災 | 3 | 3 |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

宮城野さくら祭特別支援事業

取組内容

地域観光協会が実施するライトアップの改良事業及び桜並木の維持管理事業（樹木手入れ、補植等）に対する補助を行う。

・平成28年度

事業名

大涌谷火山対策事業

取組内容

火山活動の活発化に備え、観測設備の設置や火山防災に関する啓発活動を行う。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的效果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した宮城野さくら祭特別支援事業について、ライトアップの質・量が増えたこと、また、手入れの行き届いた桜並木となったことなどにより、当該地域を中心に来訪者の回遊時間が平均的に増加、これにより周辺飲食店等の売上の一助になったものと推測する。

・経済面以外での効果

箱根の観光振興の一助となった。今後もふるさと納税を通じて、さらなる「箱根ファン」の増加につなげたい。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成26年度まではふるさと納税に関して積極的な取り組みはしていなかった(謝礼品予算化無し)ことから活用状況の公表は特に実施していない。平成27年度決算以降からは、当該状況についてHP等で公表していく予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ホテル・旅館の宿泊割引クーポン

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本支店、営業所のいずれかを町内に有する企業、団体、個人事業者が扱う商品を返礼品として選定(■加工品・製造品など：町内に事業所を有する加工業者および製造業者などが取り扱う製造品等 ■体験ツアーなど：箱根におけるものづくり体験ツアーなどのサービス提供型商品 ■その他：箱根をPRしていると認められるもの、または特別に認めたものなど)

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-------------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 213,244,000 | 100,000,000 |
| 送付に係る費用 | 0 | 0 |
| 広報に係る費用 | 0 | 1,000,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等) | 4,772,029 | 1,734,700 |
| 事務に係る費用 | 1,201,149 | 3,075,300 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 219,217,178 | 105,810,000 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

自分が制度利用対象なのかどうかなど、特に高齢者には理解しづらいようであり、電話での説明などその対応に苦慮している。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税制度では、地方税の応益負担原則に反するという指摘や高額納税者であるほど恩恵にあずかれるといった批判の声が以前からある。これに加えて昨今、自治体間での謝礼品競争が過熱しており、制度本来の趣旨から逸脱したような、ネットショッピング感覚の寄附者が多く散見されている。これらのことから近い将来、当該制度の在り方があらためて問われることになるのではないかと感じている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

真鶴町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 143 | 2,188,010 | ○ | 139 | 1,673,010 | ○ |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 14 | 73,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | 1 | 1 |
| ③健康・医療・福祉 | | | |
| ④環境 | | | |
| ⑤教育・人づくり | | | |
| ⑥子ども・子育て | | | |
| ⑦地域・産業振興 | | 2 | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | 3 | |
| ⑨安心・安全・防災 | | | |
| ⑩災害支援・復興 | | | |
| ⑪その他 | | | |
| | | | |

※文化財1、スポーツ関係2の2事業にのみ充当

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 文化財保護事業(貴船まつり)
 取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 文化財保護事業(貴船まつり)
 取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

産業活性化を目的とするイベントへの助成を行い、事業実施をすることで観光客を呼び込み、経済効果を上げた。

・経済面以外での効果

真鶴町の国指定重要無形民俗文化財にも指定されている祭事、貴船まつりの保護事業に充てる事で、地域の文化の保護に繋がっている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

ふるさと応援寄附金は基金として積み立て、年度ごとに取り崩して各事業に充当しているため、その年に寄附された寄附金を翌年度に使用しているとはいえないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地域の菓子店の菓子詰め合わせ、地域住民による手作り雑貨

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

専用の応募様式で提案してもらい、原材料が地元のものか、事業者が地元にあるかなどの基準を満たしたものを採用している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|---------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 286,000 | 400,000 |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | 324,000 |
| 合計 | 286,000 | 724,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと応援寄附金業務委託料

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

湯河原町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 500 | 69,145,365 | | 497 | 68,525,365 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 80 | 7,312,000 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|--|
| 事業名 | |
| 取組内容 | |

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | 1 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | 1 |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 地域福祉会館改修事業 }
 取組内容 { 空調設備改修工事 }

・平成28年度

事業名 { 保育園設備整備事業 }
 取組内容 { 給食用食器の購入、各種設備修繕やトイレの改修など }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

- ・チラー型の空調設備を会館建設時から34年間使用しており、各会議室等に個別の空調設備にすることによって、安定した冷暖房の供給と電気料金の削減となります。
- ・設備修繕や備品の購入をすることによって、園児たちがよりよい環境で過ごせる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 旅館で使用できる宿泊ギフト券、地元の特産品

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内産業の活性化に寄与することを目的とした返礼品

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|-----------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 7,910,000 | 20,000,000 |
| 送付に係る費用 | 535,997 | 376,000 |
| 広報に係る費用 | 124,200 | 1,239,000 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 517,000 |
| 事務に係る費用 | 19,921 | 40,000 |
| その他 | 750,000 | 728,000 |
| 合計 | 9,340,118 | 22,900,000 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

返礼品取扱業務助成金

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

愛川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 0 | 0 | | 0 | 0 | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| 0 | 0 | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

| | |
|------|--|
| 事業名 | |
| 取組内容 | |

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | 2 |
| ③健康・医療・福祉 | | 1 |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

実施要綱上で公表することを定めていないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

昨年度に認定した、「愛川ブランド」を中心として選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | 0 | 2,000,000 |
| 送付に係る費用 | 0 | |
| 広報に係る費用 | 0 | 0 |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | 0 | 0 |
| 事務に係る費用 | 0 | 518,400 |
| その他 | 0 | 0 |
| 合計 | 0 | 2,518,400 |

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと納税の受付から返礼品の調達・発送までを一括して業務委託している。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名 神奈川県

市区町村名

清川村

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

| 平成27年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 0 | | | | | |

| 上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額 | | |
|--------------------------|-------------|-----------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 平成27年度分の回答ができない |
| | | |

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

| | 平成27年度 | 平成28年度(予定) |
|-------------|--------|------------|
| ①まちづくり・市民活動 | | |
| ②スポーツ・文化振興 | | |
| ③健康・医療・福祉 | | |
| ④環境 | | |
| ⑤教育・人づくり | | |
| ⑥子ども・子育て | | |
| ⑦地域・産業振興 | | |
| ⑧観光・交流・定住促進 | | |
| ⑨安心・安全・防災 | | |
| ⑩災害支援・復興 | | |
| ⑪その他 | | |
| | | |

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度(当初予算額) |
|--|--------|---------------|
| 返礼品の調達に係る費用 | | |
| 送付に係る費用 | | |
| 広報に係る費用 | | |
| 決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等) | | |
| 事務に係る費用 | | |
| その他 | | |
| 合計 | 0 | 0 |

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】